

八幡平地域新電力会社（仮）の設立について

1 市内再生可能エネルギーの状況

(1) 再生可能エネルギー種別ごとの発電所数、発電出力

地熱	3カ所	45,899.0 kW
水力	8カ所	17,857.8 kW（うち、県企業局5カ所）
太陽光	68カ所	12,710.3 kW（FIT認定を受けているものに限る）
風力	1カ所	9.5 kW
合計	80カ所	76,476.6 kW

(2) 地熱エネルギーの活用

市内には、利用可能な再生可能エネルギー資源が豊富にあり、特に地熱発電は、昭和41(1966)年10月に日本で最初に商用運転を開始した松川地熱発電所、平成31(2019)年1月に運転開始した松尾八幡平地熱発電所があり、さらに令和6(2024)年3月には安比地熱発電所が運転を開始するなど、高いポテンシャルを持っています。

しかし、発電された電気や資金は市外へ流出している状況にあることから、電力の地産地消に向けた取り組みを進め、地域資源を有効活用し、地域脱炭素化を実現していくため、地熱発電由来の電力を核とした地域新電力会社を設立します。

2 地域新電力会社の設立目的

(1) 地熱エネルギーの地産地消

- ・ 地産された地熱エネルギーを公共施設や市内事業者で地消
- ・ 地熱エネルギーを使っている、使えることを地域ブランディングし、企業誘致につなげる

(2) 地域経済循環

- ・ エネルギー代金の域外流出の減少
- ・ 市への事業収益の寄付等を基にした地域振興や脱炭素事業への投資

(3) 地域脱炭素化の実現

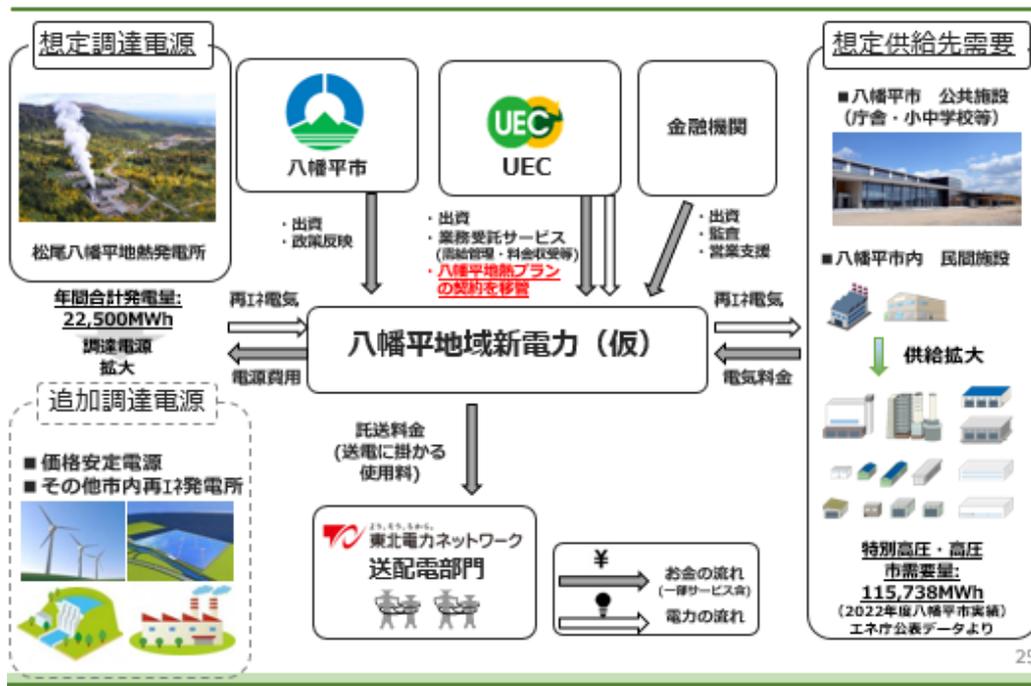
- ・ 公共施設のCO₂排出量の削減（年間4,038トン（50%）の削減が見込まれ、2031年度削減目標である4,357トン（54%）に大きく近づく）
- ・ 補助事業や公共施設の省エネ再エネ投資による地域脱炭素化の促進
- ・ 市内企業へCO₂排出量ゼロの電力プランを提供し、市全体で脱炭素化を促進

3 事業概要

(1) 会社概要

会社名	： 八幡平地域新電力（仮）	所在地	： 八幡平市内
設立年月	： 令和6(2024)年7月（予定）	資本金	： 5,000万円
出資者	： アーバンエナジー株式会社、八幡平市、地元金融機関		

(2) 事業スキーム



4 事業開始までのスケジュール

No.	区分	23年度	2024年度													
		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1	出資予算の議会承認	●														
2	事業者との設立協議	→														
3	会社設立					●										
4	事業開始準備 (小売電気事業の届出等)															
5	事業開始						→							●		

5 アーバンエナジー株式会社の会社概要

平成 25(2013)年 12 月 3 日に資本金 5,000 万円で設立された JFE エンジニアリング株式会社の 100%子会社です。事業内容は電力売買事業で、廃棄物発電を中心とした再生可能エネルギーメインの電力を全国に提供しています。また、官民連携の地域エネルギー供給事業を推進しています。

本市との関わりとしては、松尾八幡平地熱発電所の電力を八幡平市の事業者や市の指定管理している施設へ八幡平地熱プランや非化石証書付きの八幡平地熱ゼロエミプランで地熱電気を供給しています。